

令和元年度長崎県保健医療対策協議会がん対策部会肺がん委員会
議事概要

- 1 日時：令和2年1月15日(火)18:30～20:00
- 2 場所：長崎県庁舎 3階 312会議室
- 3 出席者：芦澤委員長、永安委員、長谷川委員、富田委員、川原委員
- 4 議題

(1) 報告事項

長崎県の肺がんの状況について
長崎県内の肺がん検診の実績について
がん検診の精度管理における市町からの報告及びアンケート調査結果等

(2) 協議事項

H30年度都道府県及び生活習慣病検診等管理指導協議会の活動状況調査結果
肺がん検診における市町への指導について(案)

(3) その他

読影医の条件改定案及び肺がん検診における低線量CT検査について

5 概要

(1) 報告事項

長崎県の肺がんの状況について
資料1により、事務局から説明。委員より罹患率が高い地域の理由について、喫煙率との関係等ないか意見が出された。
長崎県のがん検診の実績について
資料2により、健康事業団から説明。委員より、個別検診の方が受診率が高い状況について、また受診率の算出について議論が交わされた。
がん検診の精度管理における市町からの報告及びアンケート調査結果等
資料3により事務局から説明。検診医療機関へのフィードバックについて、市町で行うのは難しい、共通の仕組みを作る必要がある。まずは2月の市町がん検診担当者会議で検診医療機関へのフィードバックについて提案していくこと了承。

(2) 協議事項

H30年度都道府県及び生活習慣病健診等管理指導協議会の活動状況調査結果
資料4により事務局より説明。事業評価結果の公表について、できるところからホームページで公表を行っていくこと了承された。
肺がん検診における市町への指導について
資料5により事務局より説明。肺がん検診の精密検査受診率については、まずは2年連続許容値に達成していない1町に対して指導を行う方針で提案。しかし該当町では未受診者へ受診勧奨を行い、最終的には受診率100%となっているため、今回は指導なしで対応すること了承された。
また、胸部X線の読影体制に関する市町への指導については二重読影体制がとれていない市に対し指導を行うことで提案。具体的な状況について市に再度確認したうえで指導方針を決めていくこととなった。後日事務局から状況について委員へ報告を行うこととなった。

(3) その他

読影医の条件改定案及び肺がん検診における低線量CT検査について
参考資料1により、委員長より報告が行われた。

(以上)